

実績報告書記入例

年 月 日

愛知県知事 殿

交付決定通知書と同じ記載にすること。職名も忘れずに。  
 ※芸名がある場合は（ ）書きで  
 ※申請書と相違ないかも要確認

〒〇〇〇-〇〇〇〇  
 所在地 〇〇市〇〇町〇番地  
 団体名 〇〇〇〇〇〇  
 代表者職・氏名 代表 愛知一郎

2024年度文化活動事業費補助金事業実績報告書

交付決定通知書の日付と文書番号を記入

令和6年9月30日付け6文芸第〇〇〇-〇〇号で交付決定のあった事業が完了しましたので、文化活動事業費補助金交付要綱第8条の規定によって、下記のとおり報告します。

記

採択された事業区分を記入

1 確定を受けようとする補助事業の内容

補助事業区分	後継者育成事業	
補助事業名	(交付決定通知書の補助事業名を記入)	
事業費 ㉑	補助金算定基礎額 ㉒	補助金額 ㉓
円 〇,〇〇〇,〇〇〇	円 〇,〇〇〇,〇〇〇	円 〇〇〇,〇〇〇

収支決算書の金額を記入

2 添付書類

- (1) 事業実施報告書（別紙様式）
- (2) 収支決算書（別紙様式）
- (3) 収支計算書（別紙様式）
- (4) その他参考資料（チラシ、プログラム、記録写真、出版物等）

連絡先（事務担当者）	氏名	〇 〇 〇 〇	電話	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
			F A X	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
			Email	〇〇〇@〇〇〇

(別紙様式)

## 事業実施報告書

事業名	〇〇後継者育成事業、〇〇伝承事業 など		
実施団体名	◇◇◇◇◇	事業名・団体名は交付決定通知書と同じ記載にする。 ※申請書と相違ないかも要確認	
実施場所	〇〇市民会館大ホール		
事業期間	〇〇年〇月〇日( )～〇〇年〇月〇日( )		
講習等日(回)数	〇〇日( 〇 回)		
事業概要			
実施効果	<p>補助対象となった事業を実施した結果、団体自身(会員)がどのような効果を得たのか、又、鑑賞に来た人々にどのような効果をもたらしたのかなど記入する。</p>		
参加者数	参加者の地域		
会員	〇〇人	例) △△市始め近隣市町村	
非会員	〇〇人		
計	〇〇人		
共催	〇〇新聞社、〇〇テレビ放送		
後援	〇〇市教育委員会、〇〇市	実行委員会形式(共催)の場合 「共催 〇〇協会、〇〇市等」	
協賛等	〇〇株式会社、〇〇株式会社		
今後の活動計画	(2025年度以降の主な活動計画・内容を記載)		

収 支 算 書  
争 決 算

## 1 収入の部

(単位：円)

項目	金額	内 訳
公的助成	〇〇〇, 〇〇〇	〇〇〇市補助金 〇〇〇円 (本補助金を除く全ての公的助成を記入)
その他収入	〇〇〇, 〇〇〇	講習料 〇〇円×〇人=〇〇円
小 計 <sup>㉔</sup>	〇〇〇, 〇〇〇	/
県補助金 <sup>㉕</sup>	〇〇〇, 〇〇〇	
自己資金 ( <sup>㉖</sup> - <sup>㉔</sup> - <sup>㉕</sup> )	〇〇, 〇〇〇	
合 計 <sup>㉖</sup>	〇〇〇, 〇〇〇	

## 2 支出の部 (対象経費はすべて領収書で確認できるものに限る)

(単位：円)

項目		金額	内 訳
補助対象経費	要する事業費に 研修・講習に	会場費	〇〇円×〇日=〇〇円 (講習に要する会場分のみ記入。発表会に関するものは除く)
		謝金・旅費	講師謝金 〇〇円×〇回×〇人=〇〇円 講師旅費 〇〇円×〇人=〇〇円
		教材費	教本 〇〇円×〇冊=〇〇円 道具借上料 〇〇円 材料費 〇〇円 など
	その他	印刷費	(テキスト印刷費、公募に伴う印刷費のみ記入)
		広告宣伝費	〇〇新聞掲載料 〇〇円 (実際に掲載された新聞・雑誌等の該当頁のコピーを添付)
	小 計 <sup>㉗</sup>		〇〇〇, 〇〇〇
補助対象外経費 <sup>㉘</sup>		〇〇〇, 〇〇〇	郵送料、記録費など
合 計 <sup>㉙</sup>		〇〇〇, 〇〇〇	/

(別) **変更交付申請書を提出  
しない場合の記入例**  
(収支決算書に添付)

後継者育成事業

# 収 支 計 算 書

1 収入の部  
(円)

(単位 :

項 目	予 算 額 ( イ )	決 算 額 ( ア )	差引増減額(ア)-(イ)
公 的 助 成 ( 県 補 助 金 を 除 く )	申請書の 予算額を記入	収支決算書の 額を記入	予算額と決算額が同額の場合は 「0」円と記入
そ の 他 収 入			
小 計 ③			
県 補 助 金 ④		( 交 付 決 定 額 を 記 入 )	
自 己 資 金 ( ① - ③ - ④ )			
合 計 ①			

決算額(ア) - 予算額(イ)  
金額がマイナスになる場合は  
△表示

2 支出の部  
(円)

(単位 :

	大項目	小 項 目	予 算 額 ( イ )	決 算 額 ( ア )	差引増減額(ア)-(イ)
補助対象経費	要 研 修 ・ 講 習 等 に 要 する 事 業 費 ( 1 )	会 場 費	申請書の 予算額を記入	収支決算書の 額を記入	予算額と決算額が同額の場合は「0」円と記入
		謝 金 ・ 旅 費			
		教 材 費			
		小 計 ( 1 )			
	そ の 他 ( 2 )	印 刷 費			
		広 告 宣 伝 費			
	小 計 ②				
	小 計 ② * 補 助 金 算 定 基 礎 額				※小計(1)又は小計(2)の差引増減額が予算額の
	補 助 対 象 外 経 費 ⑤				
	合 計 ①				

(別)

変更交付申請書を提出  
する場合の記入例  
(収支決算書に添付)

後継者育成事業

# 収 支 計 算 書

1 収入の部  
(円)

(単位 :

項 目	予 算 額 ( イ )	決 算 額 ( ア )	差引増減額(ア)-(イ)
公 的 助 成 ( 県 補 助 金 を 除 く )	記入 変更後の予算額(決算額と同額)を	収支決算書の額を記入	予算額と決算額が同額と なるため「0」円と記入
そ の 他 収 入			
小 計 ③			
県 補 助 金 ④			
自 己 資 金 ( ③ - ④ - ⑤ )			
合 計 ⑥			

決算額(ア) - 予算額(イ)

2 支出の部  
(円)

(単位 :

大項目	小 項 目	予 算 額 ( イ )	決 算 額 ( ア )	差引増減額(ア)-(イ)	
補助対象経費	要 研 修 ・ 講 習 等 に す る 事 業 費 ( 1 )	会 場 費	変更後の予算額(決算額と同額)を記入	収支決算書の額を記入	予算額と決算額が同額となるため「0」円と記
		謝 金 ・ 旅 費			
		教 材 費			
		小 計 ( 1 )			
	そ の 他 ( 2 )	印 刷 費			
		広 告 宣 伝 費			
		小 計 ( 2 )			
小 計 ⑦ * 補助金算定基礎額					
補助対象外経費 ⑧					
合 計 ⑨					

請 求 書

算用数字で記入

金 ○ ○ ○ , 0 0 0 円

2024年度

文化活動事業費補助金

上記の金額を交付してください。

日付は実績報告審査後  
となるため、記入しない

年 月 日

（所在地） ○○市○○町○番地

（団体名） ◇◇◇◇◇

（代表者職・氏名） 代表 愛知一郎

実績報告書と同じ記載にする

愛 知 県 知 事 殿